

下水道ストックマネジメント計画(案)に関する意見

(2) 市民意見

実施期間 令和7年12月11日(木)から令和8年1月9日(金)

提出人数 1名 4件

提出方法 Logoフォーム 1名

	市民意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>昨年1月の八潮市における道路陥没事故で「福生市は大丈夫か」と市民の関心が高まっています。市民にとって重要なインフラですから、安価で便利、そして安全な管理運営をお願いします。</p> <p>福生市は近隣自治体より早くから下水道事業に着手した事から、すでに管渠等の改善・更新が始まっています。今後令和31年度までに約40億円概算費用を見込んでいますが、財源として、料金収入、補助金、市債、独自財源等はそれぞれのどのくらいの割合を予定していますか。</p>	<p>現在の想定は料金収入50%、補助金10%、基金繰入金10%、一般会計繰入金 30%です。</p>
2	<p>正確な下水道ストックマネジメント計画を立案するためには、腐食、ひび割れ、侵入水の有無などをテレビカメラで撮影調査し、緊急度をランク付けし、計画的に工事を実施し、データをデジタル化して蓄積...というPDCAサイクルが必要です。専門的な知識・技能を要すると思われませんが、福生市の現行5人の職員で大丈夫なのか心配です。</p>	<p>現在、業務委託等で専門家の支援を得て、定数の中で知識を得ながら事業を行っております。今後増員が必要と判断した場合は増員を考えます。</p>
3	<p>最新の工法として、掘削しない管中更生工法があると聞いていますが、福生市でも取り入れていますか。</p>	<p>管更生を取り入れています。</p>
4	<p>福生市の下水道事業が類似団体と比較して「安定しており、健全な経営ができています。」理由の一つに、「汚水排出量の大口使用者があること」としています。大口使用者には横田基地(全体の20%)の他にどんな企業、団体がありますか。業種、割合を教えてください。</p>	<p>下水道ストックマネジメント計画ではなく福生市下水道事業経営戦略経営戦略への意見と思われませんが回答します。これについては大口使用者は横田基地のみを想定して記載しています。</p>

本計画(案)に対するご意見以外のものは省略させていただいております。